

令和7年度

小学校教育課程研究協議会【算数】

美濃・可茂教育事務所

日時 令和7年7月23日（水）13：00～16：00

場所 美濃加茂市立西中学校 3年4組教室

【全体主題】

「指導と評価の一体化」を核とした授業改善・学習改善の在り方

1 日程

- 13：00～ 13：10 はじめの会
- 13：10～ 14：00 算数科全体説明
- 14：00～ 14：50 協議会Ⅰ
- 15：00～ 15：50 協議会Ⅱ
- 15：50～ 16：00 まとめの会

2 当日の内容及び持ち物について

【協議会のグループ討議について】

●協議会Ⅰ

- ・指導計画の作成や活用方法について、工夫していることはありますか。作成した指導計画について、どんな良さを感じていますか。

●協議会Ⅱ

- ・指導計画をもとに授業を行う場面で、児童の学習状況を適切にとらえるために、また、とらえた実態を指導に生かすために、どのような工夫をしていますか。

●当日の持ち物

- 1 小学校学習指導要領解説（平成29年告示） 算数編
- 2 「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」（小学校 算数）
（国立教育政策研究所教育課程研究センター 令和2年3月）
- 3 事前配付資料（美濃地区は美濃教育事務所のHP・可茂地区はPlantに掲載）
- 4 協議会で用いる資料（10部）
自分の実践を説明しやすくするため、テーマに関わる実践について「指導案」、
「指導と評価の計画（単元指導計画）」、「教材や実践の様子が分かる写真」などを任意の様式で持参してください。

指導と評価の一体化を核とした 授業改善・学習改善

本日の流れ

- ▶ 13:00～14:00 はじめの会
 - ・ 所長挨拶
 - ・ 算数科の全体説明
- ▶ 14:00～14:50 協議会Ⅰ
- ▶ 14:50～15:00 休憩
- ▶ 15:00～15:50 協議会Ⅱ
- ▶ 15:50～16:00 まとめの会



はじめに

算数科における指導と評価の一体化を核とした 授業改善・学習改善

1 評価についての課題と趣旨

2 評価規準の作成手順

3 指導と評価の一体化

指導と評価の計画編・単位時間の授業づくり編



コラム①：評価に戸惑う児童生徒の声

「先生によって**観点の重みが違う**んです。授業態度をととても重視する先生もいるし、テストだけで判断するという先生もいます。そうすると、**どう努力していけばよいのか本当に分かりにくい**んです。」

コラム②：中央教育審議会での学習評価への指摘

「関心・意欲・態度」の観点について、「学校や教師の状況によっては、**挙手の回数や毎時間ノートを取っているか**など、性格や行動面の傾向が**一時的に表出された場面を捉える評価**であるような**誤解**が払拭し切れていない。」

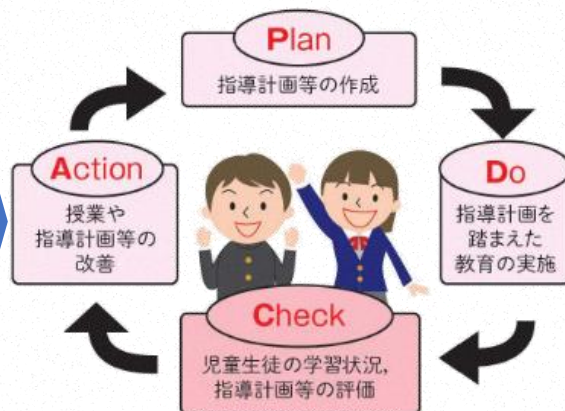


国立教育政策研究所教育課程研究センター
「学習評価の在り方ハンドブック」
(小・中学校編)



- ☑ 児童生徒の **学習改善** に つながるものにしていくこと
- ☑ 教師の **指導改善** に つながるものにしていくこと
- ☑ これまで慣行として行われてきたことでも、必要性・妥当性が認められないものは**見直し**ていくこと

単元を通して、
組織的かつ計画的に

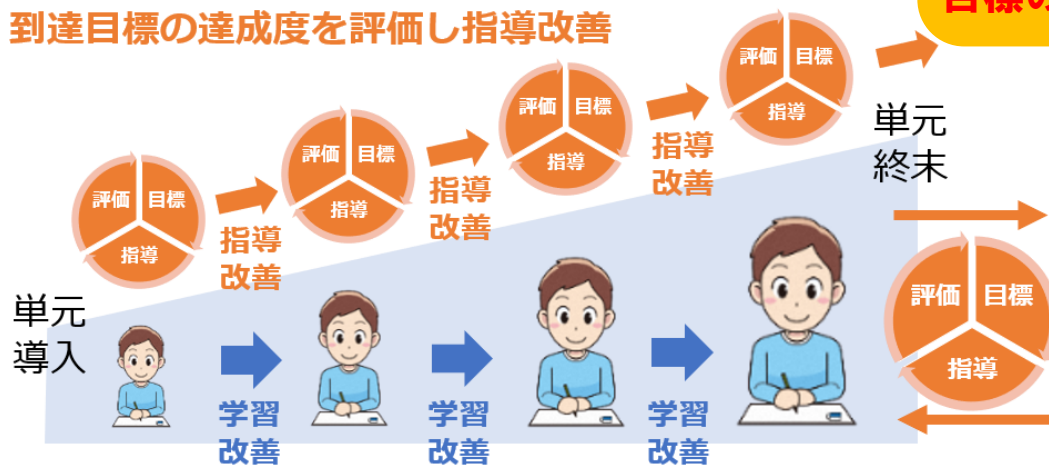


国立教育政策研究所教育課程研究センター「学習評価の在り方ハンドブック（小・中学校編）」

- ▶ 児童生徒自身が**自らの学習を振り返って**次の学習に向かうこと（**学習改善**）ができるようにする
- ▶ 教師が**指導の改善**を図る

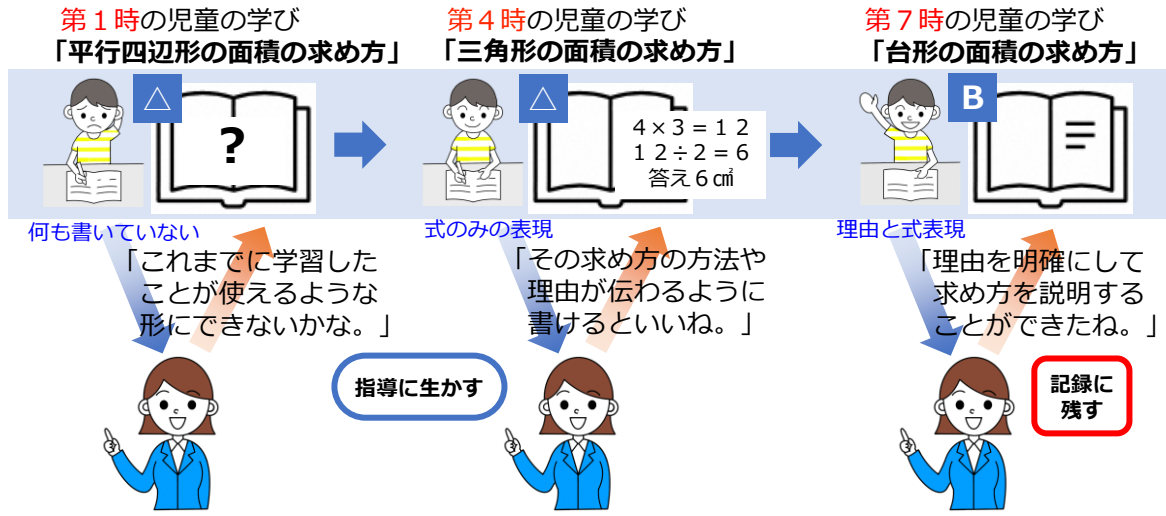
到達目標の達成度を評価し指導改善

目標の達成



例：小学校第5学年「四角形と三角形の面積」

指導と評価の一体化



思①：三角形、平行四辺形、ひし形の面積の求め方を、
求積可能な図形の面積の求め方を基に考えている。

単元の評価規準の作成手順

例：小学校第5学年「平面図形の面積」B(3)
第○単元「四角形と三角形の面積」

内容のまとまりごとの評価規準

文末表現を変更

具体的な内容のまとまりごとの評価規準

参考

単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
○三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積の計算による求め方について理解している。	○図形を構成する要素などに着目して、基本図形の面積の求め方を見いだすとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高め、公式として導いている。	○三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積の求め方について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉えて検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①必要な部分の長さを用いることで、三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積は計算によって求めることができることを理解している。 ②三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積を、公式を用いて求めることができる。	①三角形、平行四辺形、ひし形の面積の求め方を、求積可能な図形の面積の求め方を基に考えている。 ②見いだした求積方法や式表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現を見いだしている。	①求積可能な図形に帰着させて考えると面積を求めることができるというよさに気付き、三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積を求めようとしている。 ②見いだした求積方法や式表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高めようとしている。

評価を具体化することとは、
目指す姿を具体化すること
(目標に準拠した評価規準の設定)

Point!

単元の評価規準をもとに、 単元の指導と評価の計画を立てる

単元の評価規準 例：小学校第5学年「四角形と三角形の面積」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①必要な部分の長さをを用いることで、三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積は計算によって求めることができることを理解している。 ②三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積を、公式を用いて求めることができる。	①三角形、平行四辺形、ひし形の面積の求め方を、求積可能な図形の面積の求め方を基に考えている。 ②見いだした求積方法や式表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現を見いだしている。	①求積可能な図形に帰着させて考えると面積を求めることができるというよさに気づき、三角形、平行四辺形、ひし形、台形の面積を求めようとしている。 ②見いだした求積方法や式表現を振り返り、簡潔かつ的確な表現に高めようとしている。



指導と評価の計画

時間	ねらい・学習活動	評価規準（評価方法）		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	平行四辺形の面積の求め方を考え、説明することができる。		・思①（ノート分析、行動観察）	・態①（ノート分析、行動観察）
2	平行四辺形の面積の公式をつくり出し、それを適用して面積を求めることができる。	・知②（ノート分析、行動観察）	・思②（ノート分析、行動観察）	・態②（ノート分析、行動観察）
3	高さが平行四辺形の外にある場合でも、平行四辺形の面積の公式を適用できることを理解する。どんな平行四辺形でも、底辺の長さと高さが等しければ、面積は等しくなることを理解する。	・知①（ノート分析、行動観察）	・思①（ノート分析、行動観察）	・態①（ノート分析、行動観察）
4	三角形の面積の求め方を考え、説明することができる。		・思①（ノート分析、行動観察）	・態①（ノート分析、行動観察）
5	三角形の面積を求める公式をつくり出し、それを適用して面積を求めることができる。	・知②（ノート分析、行動観察）	・思②（ノート分析、行動観察）	・態②（ノート分析、行動観察）
6	高さが三角形の外にある場合でも、三角形の面積の公式を適用できることを理解する。どんな三角形でも、底辺の長さと高さが等しければ、面積は等しくなることを理解する。	・知①（ノート分析、行動観察）	・思①（ノート分析、行動観察）	・態①（ノート分析、行動観察）
7	台形の面積の求め方を考え、説明することができる。		・思①（ノート分析、行動観察）	・態①（ノート分析、行動観察）
8	台形の面積を求める公式をつくり出し、それを適用して面積を求めることができる。	・知②（ノート分析、行動観察）	・思②（ノート分析、行動観察）	・態②（ノート分析、行動観察）
9	ひし形の面積の求め方を考え、説明することができる。ひし形の面積を求める公式をつくり出し、それを適用して面積を求めることができる。	・知①②（ノート分析、行動観察）	・思①②（ノート分析、行動観察）	・態①②（ノート分析、行動観察）
10	学習内容の定着を確認する。（評価テスト）	・知①②（評価テスト）		

※「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料、文部科学省 国立教育政策研究所教育課程研究センター

指導と評価の計画

Point!

横に見て、評価の観点・内容を決めだす



時間	ねらい・学習活動
1	平行四辺形の面積の求め方を考え、説明することができる。
2	平行四辺形の面積の公式をつくり出し、それを適用して面積を求めることができる。
3	高さが平行四辺形の外にある場合でも、平行四辺形の面積の公式を適用できることを理解する。どんな平行四辺形でも、底辺の長さと高さが等しければ、面積は等しくなることを理解する。
4	三角形の面積の求め方を考え、説明することができる。
5	三角形の面積を求める公式をつくり出し、それを適用して面積を求めることができる。
6	高さが三角形の外にある場合でも、三角形の面積の公式を適用できることを理解する。どんな三角形でも、底辺の長さと高さが等しければ、面積は等しくなることを理解する。
7	台形の面積の求め方を考え、説明することができる。

思考・判断・表現
①三角形、平行四辺形、ひし形の面積の求め方を、求積可能な図形の面積の求め方を基に考えている。

評価規準（評価方法）		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	・思①（ノート分析、行動観察）	・態①（ノート分析、行動観察）
・知②（ノート分析、行動観察）	・思②（ノート分析、行動観察）	
・知①（ノート分析、行動観察）	・思①（ノート分析、行動観察）	
	・思①（ノート分析、行動観察）	
・知②（ノート分析、行動観察）	・思②（ノート分析、行動観察）	
・知①（ノート分析、行動観察）	・思①（ノート分析、行動観察）	
	・思①（ノート分析、行動観察）	

指導と評価の計画

思考・判断・表現

①三角形、平行四辺形、ひし形の面積の求め方を、求積可能な図形の面積の求め方を基に考えている。

時間	ねらい・学習活動	評価規準（評価方法）		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	平行四辺形の面積の求め方を考え、説明することができる。		・思①（ノート分析、行動観察）	・態①（ノート分析、行動観察）
2	平行四辺形の面積の公式をつくり出し、それを適用して面積を求めることができる。	・知②（ノート分析、行動観察）	・思②（ノート分析、行動観察）	
3	高さが平行四辺形の外にある場合でも、平行四辺形の面積の公式を適用できることを理解する。 どんな平行四辺形でも、底辺の長さと高さが等しければ、面積は等しくなることを理解する。	・知①（ノート分析、行動観察）	・思①（ノート分析、行動観察）	
4	三角形の面積の求め方を考え、説明することができる。		・思①（ノート分析、行動観察）	
5	三角形の面積を求める公式をつくり出し、それを適用して面積を求めることができる。	・知②（ノート分析）	・思②（ノート分析、行動観察）	
6	高さが三角形の外にある場合でも、三角形の面積の公式を適用できることを理解する。 どんな三角形でも、底辺の長さと高さが等しければ、面積は等しくなることを理解する。	・知①（ノート分析、行動観察）	・思①（ノート分析、行動観察）	
7	台形の面積の求め方を考え、説明することができる。		○思①（ノート分析、行動観察）	



Point!
縦に見て、「ここまで育てる！」と「ここで育てる！」を決める

- ①平行四辺形の面積
指導に生かす
- ③高さが平行四辺形の外にある場合
指導に生かす
- ④三角形の面積
指導に生かす
- ⑥高さが三角形の外にある場合
指導に生かす
- ⑦台形の面積
記録に残す

指導と評価の計画

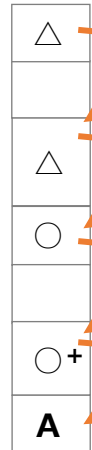
思考・判断・表現

①三角形、平行四辺形、ひし形の面積の求め方を、求積可能な図形の面積の求め方を基に考えている。

時間	ねらい・学習活動	評価規準（評価方法）		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	平行四辺形の面積の求め方を考え、説明することができる。		・思①（ノート分析、行動観察）	・態①（ノート分析、行動観察）
2	平行四辺形の面積の公式をつくり出し、それを適用して面積を求めることができる。	・知②（ノート分析、行動観察）	・思②（ノート分析、行動観察）	
3	高さが平行四辺形の外にある場合でも、平行四辺形の面積の公式を適用できることを理解する。 どんな平行四辺形でも、底辺の長さと高さが等しければ、面積は等しくなることを理解する。	・知①（ノート分析、行動観察）	・思①（ノート分析、行動観察）	
4	三角形の面積の求め方を考え、説明することができる。		・思①（ノート分析、行動観察）	
5	三角形の面積を求める公式をつくり出し、それを適用して面積を求めることができる。	・知②（ノート分析）	・思②（ノート分析、行動観察）	
6	高さが三角形の外にある場合でも、三角形の面積の公式を適用できることを理解する。 どんな三角形でも、底辺の長さと高さが等しければ、面積は等しくなることを理解する。	・知①（ノート分析、行動観察）	・思①（ノート分析、行動観察）	
7	台形の面積の求め方を考え、説明することができる。		○思①（ノート分析、行動観察）	



Point!
縦に見て、「ここまで育てる！」と「ここで育てる！」を決める



- ①平行四辺形の面積
指導に生かす
- ③高さが平行四辺形の外にある場合
指導に生かす
- ④三角形の面積
指導に生かす
- ⑥高さが三角形の外にある場合
指導に生かす
- ⑦台形の面積
記録に残す

指導と評価の計画

思考・判断・表現

①三角形、平行四辺形、ひし形の面積の求め方を、求積可能な図形の面積の求め方を基に考えている。

時間	ねらい・学習活動	評価規準（評価方法）		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	平行四辺形の面積の求め方を考え、説明することができる。		・思①（ノート分析、行動観察）	・態①（ノート分析、行動観察）
2	平行四辺形の面積の公式をつくり出し、それを適用して面積を求めることができる。	・知②（ノート分析、行動観察）	・思②（ノート分析、行動観察）	
3	高さが平行四辺形の外にある場合でも、平行四辺形の面積の公式を適用できることを理解する。 どんな平行四辺形でも、底辺の長さと高さが等しければ、面積は等しくなることを理解する。	・知①（ノート分析、行動観察）	・思①（ノート分析、行動観察）	
4	三角形の面積の求め方を考え、説明することができる。		・思①（ノート分析、行動観察）	
5	三角形の面積を求める公式をつくり出し、それを適用して面積を求めることができる。	・知②（ノート分析）	・思②（ノート分析、行動観察）	
6	高さが三角形の外にある場合でも、三角形の面積の公式を適用できることを理解する。 どんな三角形でも、底辺の長さと高さが等しければ、面積は等しくなることを理解する。	・知①（ノート分析、行動観察）	・思①（ノート分析、行動観察）	
7	台形の面積の求め方を考え、説明することができる。		・思①（ノート分析、行動観察）	

思考・判断・表現①

十分満足（A）

複数の方法で、求積可能な図形の面積の求め方を基に考えている。

おおむね満足（B）

求積可能な図形の面積の求め方を基に考えている。

まずは、「おおむね満足」の姿に至っていない子供を見逃さず、指導していこう！



Point!

意図的に育てるために、「おおむね満足」の姿を描く（到達目標）



ねらいに応じて展開や時間配分を工夫する

展開例①

新しい知識や技能を学ぶとき

これまでの表し方では、表現できない・・・
→新たな知識・技能を教える

○○を使ってやってみよう。



表す意味は？
使い方は？
どんなときに使える？
自分でやってみる



必要感や意味を理解できるように一方的にならないように教える。

展開例②

「前と同じように」できるとき

同じように考えてできる？
→できそう。

○○も、■■と同じように考えてできるだろうか？

→できた！○○も・・・



他でも同じようにできるか、
自分でやってみる



既習を生かして導入を短縮し、追究する時間を確保する。

展開例③

「～のしかた」を考えると

同じように考えてできる？
→できない。○○が違う。

○○のような、
■■のしかたを説明しよう。

考えづくり

考え① 考え② 考え③

ようするに……



似たような場面で、
自分で説明してみる



考えが行き詰まった時は、教科書で調べたり、教師が提示したりする。

Point!





に見て、評価の観点・内容を決めだす



に見て、
「ここまで育てる！」と
「ここで育てる！」を決める



意図的に育てるために、
「 」の姿を描く（到達目標）



ねらいに応じて や を工夫する



「おおむね満足」の姿

Point!



を明らかにする

ねらい — 課題 — まとめ — 評価



出口に向かって

Point!



ように指導する

